

問 秘書広報課  
☎77316658

100歳訪問について

【意見・提案など】

令和元年に100歳を迎えた施設に入所している養母が、お祝いで賞状をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

10月1日号の市報で「百歳おめでとうございます」として、9月15日に市長表敬訪問を受けたみなさんの写真が掲載されていますが、訪問しない人はせめて住所と氏名だけでも載せてもらうことができませんか。できないのであれば、理由を説明してください。（令和元年11月20日）

【市からの返事】

毎年、市では100歳の長寿のお祝いとして、当該年度中に100歳の誕生日を迎える人を対象に、9月の敬老の日により市長による表敬訪問を計画し、100歳の祝い状と記念品、祝い金を贈呈しています。

市長による表敬訪問については、対象となる人に対して事前に調査を行い、希望された人のみに行つてい

ます。市報への顔写真の掲載については、表敬訪問を希望された人の中で、本人、家族に了承をいただいた場合に掲載しています。

今回は、市長による表敬訪問の希望調査に対して入所施設から「希望しない」という回答をもらったため、市から本人と家族に市報掲載などについて、確認をしてみました。

入所施設では、家族に対して市長の表敬訪問の希望について確認していました。表敬訪問をされた人のみが市報に掲載される旨の説明が不足していました。配慮が足らず申し訳ございませんでした。今後は、いただいたご意見を参考にしながら、表敬訪問を希望しない人に対しても市報に名前と行政区を掲載するかどうかの希望を調査し、市報への掲載を検討していきます。（担当：福祉課）

スクールバスの安全確保について

【意見・提案など】

先日の魚沼市のスクールバス衝突事故のニュースを見て、運転手が70歳代と書いてありました。

今、高齢者の自動車事故がたくさんあるので心配です。

スクールバスの運転手にはしっかり健康診断や、運転技術などの検査は徹底しているのですか？  
毎日アルコールチェックなど記録しているのでしょうか？

息子がスクールバス通学なので心配でなりません。  
これからも毎日利用していく事なので、しっかり管理をお願いします。（令和元年6月28日）

【市からの返事】

魚沼市で発生したスクールバスの事故は他人事とは言えず、保護者のみなさんのご心配は当然のことと思います。

南魚沼市のスクールバスを運転しているのは、大きく分けて市の職員、シルバー人材センターの委託職員、運行業務を委託している民間の交通事業者の運転手です。なお、市の正職員は60歳が定年ですが、退職後に臨時職員として雇用する場合があります。

臨時職員を含め市の職員は、毎年人間ドックか健康診断を受け、毎朝のアルコールチェックも行つ

ており、記録は5年間保存しています。

シルバー人材センターは、基本的に60歳以上の人が登録できます。毎年健康診断の結果と運転免許証の写しを提出させており、年に1回は自動車学校で実技検査と指導の受講を義務付けているそうです。アルコールチェックは市の職員と同様に毎朝行っています。

民間の交通事業者では、健康診断を年2回実施しているところが多く、診断結果の管理や受診指導などを行っているそうです。運転技術の確認方法は事業者によって異なりますが、自動車事故対策機構で運転適性診断を受けたり、ドライブレコーダーを用いて運転状況などのチェックや勉強会を実施している会社が多いようです。アルコールチェックも、すべての委託会社で実施されていることを確認しました。

今後必要と思われる対策を講じ、子どもたちが安全に登下校できるように努めていきます。

（担当：学校教育課）